



## ニュース・リリース

Nashimoto & Associates  
1833 Kalakaua Ave., Suite 201  
Honolulu, Hawaii 96815  
phone: (808) 955-9361  
fax: (808) 955-9742  
email: [info@nashimoto.com](mailto:info@nashimoto.com)

コンタクト：  
Anne Murata, Director of Marketing  
phone: (808) 441-1013  
email: [Anne@PacificAviationMuseum.org](mailto:Anne@PacificAviationMuseum.org)  
Scott Rasak, Marketing Coordinator  
phone: (808) 441-1011  
email: [Scott@PacificAviationMuseum.org](mailto:Scott@PacificAviationMuseum.org)  
日本語 Twitter [はじめました@PacAviation\\_J](https://twitter.com/PacAviation_J)

2011 年 10 月 20 日

## 太平洋航空博物館パールハーバーの格納庫 79 に 「フライング・タイガース」の展示がオープン

米国の人気戦闘機 P-40E ウォーホークを展示



【ハワイ州ホノルル発】太平洋航空博物館パールハーバーが、来る 2011 年 10 月 27 日（木）、同館格納庫 79 に「フライング・タイガース」の展示を公式オープンすると発表した。

この展示の見どころは、2010 年 7 月に同館の航空機コレクションに仲間入りした米国の人気戦闘機、カーチス P-40E ウォーホーク。同機は、第二次世界大戦中に中国国民党軍を支援したアメリカ合衆国義勇軍「フライング・タイガース」で活躍した戦闘機である。

このカーチス P-40E ウォーホークは、フェデックスの創設者フレッド・スミス氏より長期貸出しを受け、サンディエゴ航空宇宙博物館からやってきた。推定価格 150 万ドルの P-40 戦闘機は動態保存されている。太平洋航空博物館パールハーバーでは、ハワイ州政府および中華人民共和国の支援を得て、中国のフライング・タイガース博物館の協力の下、この P-40 戦闘機の展示が実現した。

1942年に王立カナダ空軍のために製造されたこのカーチス P-40 は、第二次世界大戦中、主に練習機として用いられ、映画「トラ！トラ！トラ！」の撮影のためハワイに輸送される以前の1969年に買収された。

この P-40 戦闘機は、後に貨物航空会社フライング・タイガー・ラインを創業するきっかけとなったアメリカ合衆国義勇軍(AVG)のエースパイロット、ロバート・プレスコットと、AVG パイロットで構成され中国国民党空軍を支援したフライング・タイガースを記念し、博物館のコレクションに加えられた。フライング・タイガースは、1941年から42年の間、合計299機の敵機を撃墜したと記録されている。同館に展示されている P-40 戦闘機には、フライング・タイガースのメンバーのサインが入っている。1981年に再会した AVG メンバーの元パイロット達は機体の左尾翼に、AVG サポートメンバー達は右尾翼に、それぞれサインを残している。

太平洋航空博物館パールハーバーの館長、ケネス・デホフは次のように語っている。「第二次世界大戦中、1万4千機以上の P-40 が生産されました。速度が遅く、操縦しづらいと言われている P-40 ですが、頑丈で被弾に強く、また急降下加速性能が高いので他の戦闘機を振り切ることができる名機です。ここ太平洋航空博物館パールハーバーのロゴにも使われている P-40 の展示が実現したのは、フェデックス社と、同社会長兼最高経営責任者のフレッド・スミス氏の協力のおかげです」

カーチス・ライト社によって製造された P-40 は、アリソン製 V-1710 エンジンを搭載（1981年の復元作業で115に交換）した乗員1名の戦闘機で、総飛行時間65時間、最大時速は約582キロ。機体にかかれた67の番号は実際は墜落した機体の番号で、その機体に特定のパイロットは存在しなかった。胴体後部に描かれた赤いラインは、フライング・タイガースの第三戦隊「地獄の天使達」を意味しており、翼には中国国民党軍の記章が描かれている。プロペラは、スミソニアン国立航空宇宙博物館の修復部門より購入し、復元されている。

###

太平洋航空博物館パールハーバー（Hangars 37 & 79, 319 Lexington Boulevard, Ford Island, Pearl Harbor, Oahu, Hawaii 96818）は、アメリカの内国歳入法（IRC）の501条(c)号の第3項に規定されている非営利団体です。

太平洋航空博物館パールハーバーのミッションは、歴史の深いフォードアイランドに国際的に認知される航空博物館を開発・管理し、あらゆる人々へ学びを提供すること、太平洋地域の自由を守るために戦った航空士やその支援者を称えること、太平洋の航空史を守ることです。寄付のお問い合わせは、[www.PacificAviationMuseum.org/jp](http://www.PacificAviationMuseum.org/jp) まで。

## <太平洋航空博物館パールハーバー>

- ・開館時間：午前9時～午後5時
- ・一般入館料：大人\$20、子供（4～12歳）\$10  
格納庫37（本館）と格納庫79（第2展示場）の2つの格納庫への見学を含む
- ・ガイド付き日本語「飛行士ツアー」：大人／子供ともに一人\$10（入館料別）  
日本人ガイドが2つの格納庫をご案内し、太平洋における航空界の歴史のエピソードと共に、第二次世界大戦および朝鮮戦争、ベトナム戦争、冷戦で実際に使われた航空機を紹介。
- ・ガイド付きツアー実施時間：午前10時～午後3時30分、所要時間：1時間～1時間半
- ・ご予約／お問合せ (808) 441- 1000 [www.PacificAviationMuseum.org/jp](http://www.PacificAviationMuseum.org/jp)（ご予約フォーム）  
または [ToursJapan@PacificAviationMuseum.org](mailto:ToursJapan@PacificAviationMuseum.org)